

御中

日本特殊塗料株式会社

## ウレタン塗膜防水材

**ブルーフロンPM-D20S工法 施工仕様書**

【ブルーフロンエコDX仕様 密着工法2.0mm厚】

【下地：既存FRP防水面】

【トップコート：ブルーフロンGRトップ】

工 程	材 料 の 調 合	施工方法	可使時間 (23℃)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	施工間隔 (23℃)
素地調整					
プライマー	ブルーフロン塗り替え用プライマー 12kg	刷 毛 ローラー	—	0.10~0.12	2時間以上 6時間以内
防水層	ブルーフロンエコDX 主 剤 6kg 硬化剤 12kg	金 ゴ テ ゴムベラ	40分以内	1.30	18時間以上 72時間以内
防水層	ブルーフロンエコDX 主 剤 6kg 硬化剤 12kg	金 ゴ テ ゴムベラ	40分以内	1.30	18時間以上 72時間以内
トップ コート	ブルーフロンGRトップ A 液 15kg B 液 3kg ブルーフロンGRトップシンナー 0~3.6kg	刷 毛 ローラー スプレー	4時間以内	0.20	歩行可能 24時間以上 養生期間 48時間以上

※ブルーフロン塗り替え用プライマーの施工間隔は2時間以上6時間以内（23℃）となります。  
施工間隔にはご注意願います。

※立上がり面の防水層の施工は、ブルーフロンバリューNSをご使用下さい。

**注意事項**

- ・ 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。
- ・ 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。
- ・ 気温5℃以下、湿度80%以上での施工は避けてください。屋外施工では翌日までに、降雨、降雪が予想される場合の施工は避けてください。
- ・ 材料は直射日光を避け、室温5℃以下、30℃以上にならない屋内で保管してください。
- ・ できるだけ皮膚に触れないように取り扱いいただき、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋などの保護具を着用してください。
- ・ 換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ・ 溶剤系塗料の場合は、引火性がありますので、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。
- ・ 材料の付着した布やウエスなどは、自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- ・ 多液型塗料の場合は、電動攪拌機で充分に攪拌し、硬化不良にならないようご注意ください。
- ・ その他に関しては、カタログ記載の注意事項をご参照ください。

年 月 日

御中

日本特殊塗料株式会社

## ウレタン塗膜防水材

**ブルーフロンPMT-D20G工法 標準施工仕様書**

【ブルーフロンエコDX NS MOCA無配合仕様 密着工法2.0mm厚 立上り】

【下地：既存FRP防水面】

【トップコート：ブルーフロンGRトップ】

工 程	材 料 の 調 合	施工方法	可使時間 (23℃)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> )	施工間隔 (23℃)
素地調整					
プライマー	ブルーフロン塗り替え用プライマー 12kg	刷毛 ローラー	—	0.10~0.12	2時間以上 6時間以内
防水層	ブルーフロンエコDX NS 主 剤 6kg 硬化剤 12kg	金ゴテ ゴムベラ	40分以内	1.30	18時間以上 72時間以内
防水層	ブルーフロンエコDX NS 主 剤 6kg 硬化剤 12kg	金ゴテ ゴムベラ	40分以内	1.30	18時間以上 72時間以内
トップ コート	ブルーフロンGRトップ A 液 15kg B 液 3kg ブルーフロンGRトップシンナー 0~3.6kg	刷毛 ローラー スプレー	4時間以内	0.20	歩行可能 24時間以上 養生期間 48時間以上

**注意事項**

- ・ 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。
- ・ 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。
- ・ 気温5℃以下、湿度80%以上での施工は避けてください。屋外施工では翌日までに、降雨、降雪が予想される場合の施工は避けてください。
- ・ 材料は直射日光を避け、室温5℃以下、30℃以上にならない屋内で保管してください。
- ・ できるだけ皮膚に触れないように取り扱っていただき、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋などの保護具を着用してください。
- ・ 換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- ・ 溶剤系塗料の場合は、引火性がありますので、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。
- ・ 材料の付着した布やウエスなどは、自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- ・ 多液型塗料の場合は、電動攪拌機で充分に攪拌し、硬化不良にならないようご注意ください。
- ・ ブルーフロンエコDX、ブルーフロンエコDX NSは、他の防水材と接着しません。同一現場で他の防水材との併用は避けてください。
- ・ その他に関しては、カタログ記載の注意事項をご参照ください。